

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

2026年4月1日付で、四国センター 健康医工学研究部門およびセルフケア実装研究センターに加わりました副研究部門長・新研究員を2名ご紹介いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

健康医工学研究部門 副研究部門長



加藤 大
(かとう だい)
副研究部門長

① 研究テーマ

- ・高性能ナノカーボン材料電極の開発
- ・電気化学分析
- ・マイクロエマルジョンを用いた計測

② 研究内容

これまで計測が困難であった生体・食品・環境物質などの計測を実現するため、目的試料の特性に応じたナノカーボン電極材料の設計やこれを搭載する計測機器の開発に従事してきました。

③ ひとこと

健康医工学研究部門の副研究部門長を拝命し四国センターへ着任しました加藤大(かとうだい)と申します。

現在は、業務にも高松での生活にも早く慣れるべく奮闘中です。研究の話はもちろん、おいしいグルメ情報もぜひ教えてください。

セルフケア実装研究センター 生体・運動機能研究チーム



堀 天
(ほり あまね)
研究員

① 研究テーマ

- ・心血管系に対する自律神経調節メカニズムの解明
- ・運動時の異常血圧応答発生のメカニズムの解明とその対処法の確立

② 研究内容

運動は健康に重要であることが広く知られていますが、一方で、“諸刃の剣”とも言われています。その理由の一つが、運動中に発症する突然死(心血管疾患)です。運動時突然死の原因の一つとして、運動時の過剰な血圧上昇が考えられています。私は、このような運動の“負の側面”を軽減するため、運動時の血圧調節に関する研究を行っています。この研究を通じて、運動が持つ価値を最大限に引き出すことを目指しています。

③ ひとこと

私は小さい頃から体を動かすことが大好きで、外遊びとスポーツに明け暮れる少年時代を過ごしてきました。その経験が、現在の研究活動にもつながっています。今後は、“健康寿命100歳”を目標に、研究成果を自分自身の体でも体現できるよう、研究活動に励んでいきます。これからどうぞよろしくお願いいたします！

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

健康医工学研究部門 口腔フレイル研究グループ



小口 あゆむ
(こぐち あゆむ)
研究員

① 研究テーマ
口腔プロバイオティクスの開発
地域乳酸菌の産業利用

② 研究内容
私は現在、ヒトをはじめとする生き物に対して、微生物の機能が及ぼす影響について研究をしています。特に、摂取による口腔細菌叢の変化を利用して、口腔に「良い」とされる菌を増やすことを目的に研究に取り組んでいます。また、四国4県を中心とした地域で採取された乳酸菌の機能を解析し、産業などの人々の生活に役立つ利用方法の確立を目指しています。

③ ひとつこと
社会人としても研究者としてもまだまだ未熟ではありますが、周囲の優秀な方々から柔軟に知識や技術を吸収し、一日も早く追いつくことができるよう努力してまいります。人々の生活や健康に貢献できるような研究をしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

開催報告

第3回 健康科学産業研究会 ローカル微生物からグローバル市場へ「見えない資源」を産業にする ～ 後発酵茶と微生物で広がるこれからの産業ストーリー ～

令和8年4月23日(木)高知城ホールにて、「第3回健康科学産業研究会」が開催されました。会場、Webを含め100名を超える皆様にご参加いただき、四国発の発酵文化から新たな産業の芽を探る場となりました。今後も研究会を通じて知見共有と連携を進めてまいります。大変興味深いお話に、講演後の質疑にもたくさんの挙手がありました。



またパネルディスカッションでは、「後発酵茶の継承と産業としての発展を考える」をテーマに8人の方々の熱いお話を聞くことができました。

ご参加いただきました皆様、講演講師の皆様、また開催にあたりご協力いただいた皆様に深く感謝いたします。誠にありがとうございました。



後発酵茶試飲の様子

AIST SHIKOKU NEWS

発行: 国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催案内

2026年6月4日開催

1日で学ぶ！リチウムイオン電池の製造実習講座
—実体験で理解する電池構造と製造プロセス—

有料

産総研 AIST SOLUTIONS
産総研グループ

1日で学ぶ！リチウムイオン電池の製造実習講座

実体験で理解する 電池構造と製造プロセス

第1回 2026 6.4(木) 10:00-16:15
第2回 2026 7.21(火) 10:00-16:15
※12月 第3回開催予定

小林 弘典
産業技術総合研究所
エネルギー・環境領域
電池技術研究部門・総括研究主幹

¥ 有料 産業技術総合研究所 関西センター

テクノナレッジ講座

■ イベント概要

電気自動車(EV)をはじめ、さまざまな分野で蓄電池の活用が急速に拡大しています。一方で、電池技術に関する教育の多くは座学中心で、実際に電池を製造する工程を体験できる機会は限られているのが現状です。

本講座では、小型リチウムイオン電池の製造を実習形式で体験することにより、電池の原理・基本構造・製造プロセスの流れを体系的に理解することを目的としています。

「材料の粉末から電極を作り、セルを組み立て、実際に動作を確認する」、一連の工程を自らの手で体験することで、断片的になりがちな知識を「電池づくりの流れ」として結び付けて理解することができます。

各工程がなぜ必要なのか、どこが性能や品質に影響するのかを、実感を伴って学べる点が本講座の大きな特長です。

新人・若手社員、電池関連部門に異動したばかりの方など、電池分野の入口に立つ方でも取り組みやすい構成となっています。

企業における新人研修・異動者研修の一部としての活用も可能です。

指導スタッフは、電池メーカーOB(産総研契約職員)および産業技術総合研究所の研究員が担当し、初心者にも分かりやすく、実務につながる視点で解説・指導を行います。

本講座を通じて、今後の専門学習や実務理解の土台となる基礎力の習得を目指します。

■ プログラム ※いずれの開催日程もプログラム内容は同じです。

本講座は受講料金;税込55,000円です。

オンラインではなく、産総研 関西センター(大阪府池田市)で対面実施(座学+実習)となります。

<お申込み締め切り>

第1回:2026年5月21日(木)17:00まで 第2回:2026年7月7日(火)17:00まで ※第3回は日程が決まり次第追記予定

■ 詳細・申込み: <https://client.eventhub.jp/ticket/NjPgbe0SEJ>

■ お問い合わせ先: テクノナレッジ講座事務局 E-mail: technical-knowledge@aist-solutions.co.jp

AIST SHIKOKU NEWS

発行: 国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催案内

2026年6月5日開催
次世代電池材料の最前線
— 高容量正極と軽量有機活物質の最新研究 —

産総研 AIST SOLUTIONS
産総研グループ

関西センター「研究者と技術を知る」シリーズ②

次世代電池材料の最前線

— 高容量正極と軽量有機活物質の最新研究 —

2026.6.5 金 現地・Live 配信 15:00-17:30

2026.6.10 水 録画 10:00-12:00

田淵 光春 八尾 勝

産業技術総合研究所 電池技術研究部門

ハイブリッド開催 グラングリーン大阪 北館 JAM BASE 4 階 無料

■ イベント概要

カーボンニュートラル社会の実現や電動化の進展に伴い、蓄電池にはさらなる高エネルギー密度化、資源制約への対応、環境負荷低減など、多様な要求が高まっています。本セミナーでは、産総研関西センターにおける次世代電池材料研究における最新の研究成果として、「リチウム過剰系正極材料」と「有機活物質を用いた電池」の2つのテーマを取り上げます。

前半では、従来の正極材料を超える高容量化を実現する可能性を持つリチウム過剰系正極材料について、材料設計、反応メカニズム、性能向上に向けた研究動向を紹介しします。後半では、金属資源への依存を低減し、軽量・柔軟な電池の実現につながる有機活物質を用いた次世代電池について、材料開発の考え方や最新の研究成果を解説します。

本セミナーは、電池材料研究の最新動向を分かりやすく紹介するとともに、企業の研究開発や新規事業検討に役立つ知見の共有を目的としています。講演後にはポスター展示と情報交換の時間も設け、参加者と研究者が直接議論できる機会を提供します。電池技術に関心のある企業・研究者の皆様のご参加をお待ちしております。

■ プログラム

- 15:00~16:00 【研究紹介】ニッケルマンガン系リチウム過剰酸化物正極材料の開発
電池技術研究部門 電池システム研究グループ キャリアエキスパート / 田淵 光春
- 16:00~17:00 【研究紹介】軽量で高エネルギー密度な有機電池の開発
Topics1 リチウム過剰系正極材料
Topics2 有機物に蓄電する有機電池
電池技術研究部門 分子応用エネルギーデバイス研究グループ 研究グループ長 / 八尾 勝
- 17:00~17:30 ポスターセッション・情報交換会

■ 詳細・申込み: <https://client.eventhub.jp/ticket/NF5PvcBVk>

■ お問い合わせ先: 運営事務局 E-mail: M-umekitasite-ml@aist.go.jp

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

お知らせ

産総研 四国センター 一般公開2026が8月7日(金)に開催決定！

四国センターでは、産総研が行っている研究をご理解いただき、楽しみながら科学技術への興味を高めてもらうため「一般公開」を開催しております。プログラム等の詳細につきましては、決定次第ホームページ等でご案内いたします。

**入場・参加費
無料**

- 会場 国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター
(〒761-0395香川県高松市林町2217-14)
- お問い合わせ 四国センターホームページ 産総研：四国センター (aist.go.jp)
産総研 四国センター産学官連携推進室 (s-renkei-jimu-ml@aist.go.jp)
※メール送信の際は★を@に変更の上、ご送信ください。

研究紹介

□ <発表・掲載日：2026/4/3 >

世界初の「流体力学式液中粒子計数器 PT-01F」を発売

－流れ場における粒子の物性推定手法を製品化－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260403/pr20260403.html**□ <発表・掲載日：2026/4/3 >**

電圧駆動による安定な磁気情報書き込みの新技术を開発

－超低消費電力な不揮発性メモリ－MRAMの実現へ－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260403_2/pr20260403_2.html**□ <発表・掲載日：2026/4/9 >**

サンゴ礁の島々をつなぐ中核となるサンゴ个体供給源を推定

－集団遺伝解析と黒潮海流モデルによる海洋のエコロジカルネットワークの可視化－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260409/pr20260409.html

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

研究紹介

□ <発表・掲載日：2026/4/9 >

沈み込み帯誕生時の地殻形成プロセスを示す岩石・地球物理学的証拠を発見
－海底下の「2つの地殻」を可視化－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260409_2/pr20260409_2.html

□ <発表・掲載日：2026/4/13 >

千葉県中央部、房総丘陵の新たな地質図を刊行
－5万分の1地質図幅「大多喜」－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260413/pr20260413.html

□ <発表・掲載日：2026/4/16 >

京阪神都市圏における広域地質図の改訂版を刊行
－20万分の1地質図幅「京都及大阪」(第2版)－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260416/pr20260416.html

□ <発表・掲載日：2026/4/20 >

灰の物理的特性と化学的特性に着目して、燃焼プラント内の灰の付着を防ぐ
－燃焼プラントの安定運転を支えるための灰粒子の高温付着抑制技術を産学連携により開発－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260420/pr20260420.html

□ <発表・掲載日：2026/4/23 >

原子単層膜の振動を用いた「質量」と「個数」の同時計測に成功
－夾雑物の誤検知に強い、超高感度なウイルス検出IoTバイオセンサの実現へ－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260423/pr20260423.html

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

研究紹介

□ <発表・掲載日：2026/4/23 >

陸から海、そして再び陸へ—日本海形成を経た大地の歴史を示す地質図を刊行

—山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク域の新たな5万分の1地質図幅「浜坂」—

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260423_2/pr20260423_2.html

□ <発表・掲載日：2026/4/27 >

噴火の爆発力を蓄積する硬い“蓋”がなぜ短期間に修復されるのか？

—火山の「繰り返し爆発」メカニズムを火口近傍の赤い岩石の成因から解明—

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260427/pr20260427.html

□ <発表・掲載日：2026/4/27 >

伊豆大島火山の陸海の全体像を示す地質図の刊行

—「伊豆大島火山地質図(第2版)」を刊行—

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2026/pr20260427_2/pr20260427_2.html

開催案内

AIST Solutions イベント・ウェビナー

その他、無料・有料のセミナー案内  [EVENTS/WEBINARS | AIST Solutions公式ホームページ](#)□ [2026年5月25日・28日開催 ABCI 3.0「開発加速利用」の研究成果に学ぶ～日本語音声基盤モデルの構築と音声AIへの応用～ | AIST Solutions公式ホームページ](#)□ [2026年5月25日～6月19日開催 第1回<基礎編：オンデマンド座学>
2026年6月12日<実践編：ハンズオン実習> において“見える化”する！センサ技術とアプリによる簡単におい判定 | AIST Solutions公式ホームページ](#)発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所 四国センター産学官連携推進室
Tel:087-869-3511 Fax:087-869-3553四国センターHP：<https://www.aist.go.jp/shikoku/>産総研公式X：https://x.com/AIST_JP産総研公式YouTube：<https://www.youtube.com/user/aistchannel>